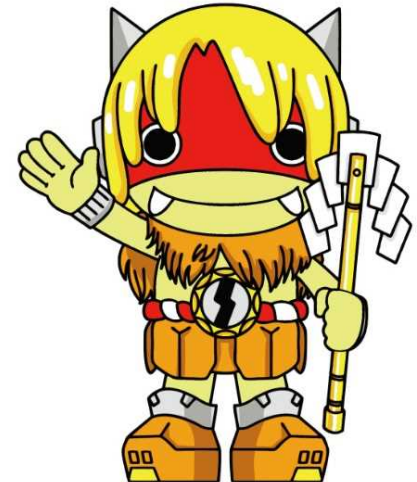


## 【参考資料2】

# 秋田県港湾脱炭素化推進計画の概要

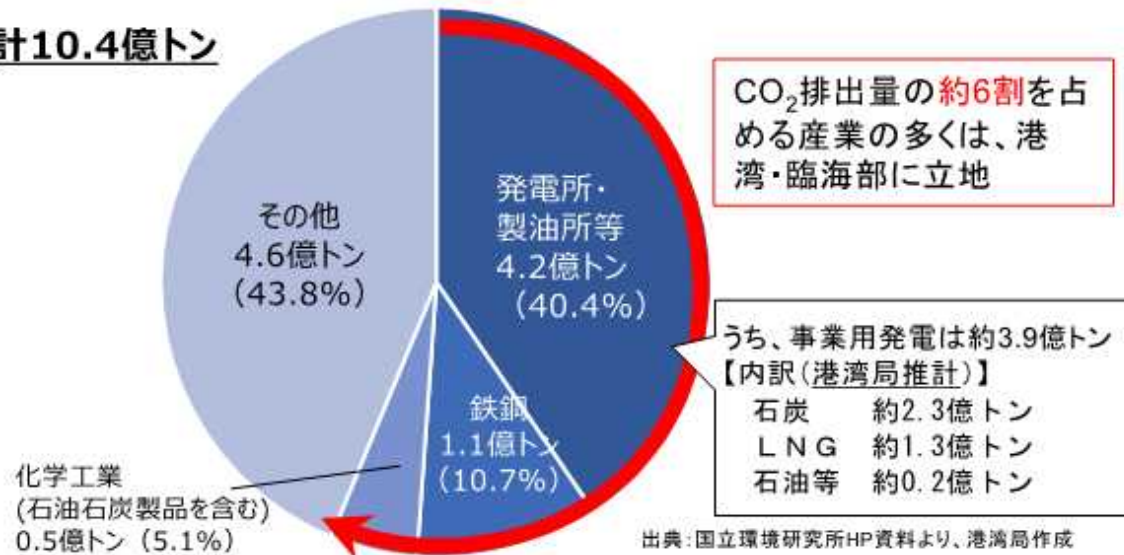
令和5年8月24日 秋田県



# 港湾脱炭素化推進計画策定に向けて

## CO<sub>2</sub>排出量 (2020年度確報値)

計10.4億トン

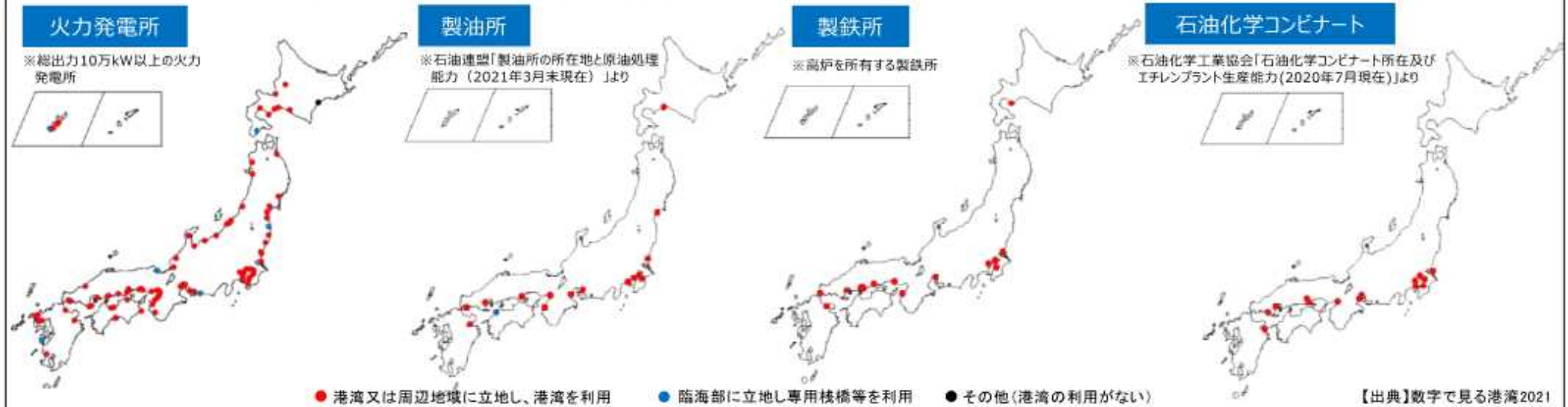


## 資源・エネルギーの輸入割合例

|     |       |
|-----|-------|
| 鉄鉱石 | 100%  |
| 石炭  | 99.6% |
| 原油  | 99.7% |
| LNG | 97.8% |
| LPG | 74.2% |

(出典) (公財)日本海事広報協会「日本の海運SHIPPINGNOW2021-2022」より作成

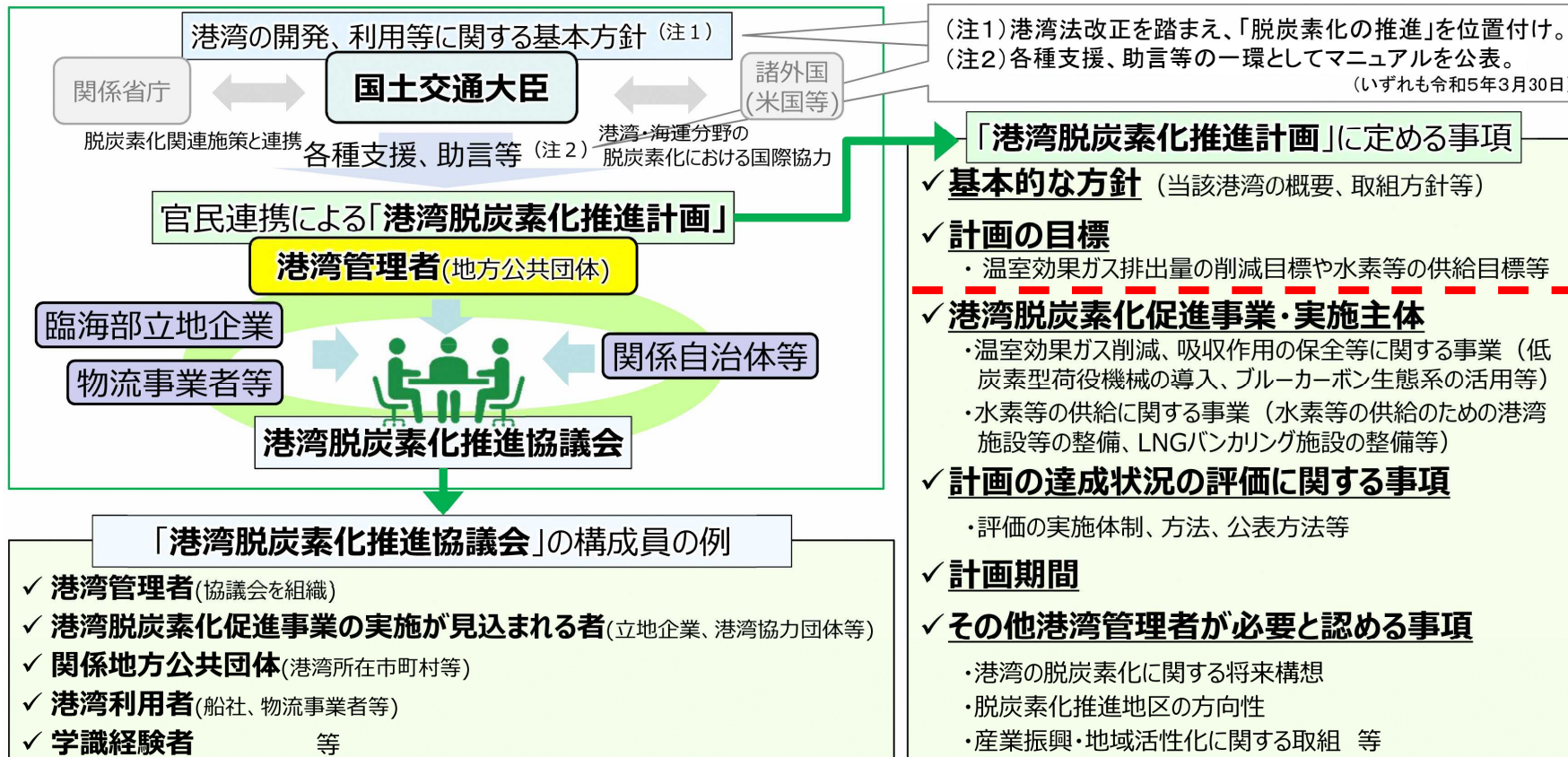
**発電所、製油所、製鉄所、化学工業の多くは港湾・臨海部に立地、  
また、これらが使用する資源・エネルギーのほぼ全てが港湾を経由**



※東北地方整備局資料より

# 秋田県港湾脱炭素化推進計画策定に向けて

- 秋田県内の重要港湾である秋田港、船川港及び能代港について、国土交通省港湾局により示された「港湾脱炭素化推進計画」策定マニュアルを参照しつつ所要の検討を行い、港湾ごとの脱炭素化推進計画を策定することとする。
- 港湾ごとの脱炭素化推進計画策定を基本とするが、各港連携の観点も視野に入れながら検討を進めることとする。
- 検討期間は、令和4年度及び令和5年度の2ヶ年とする。

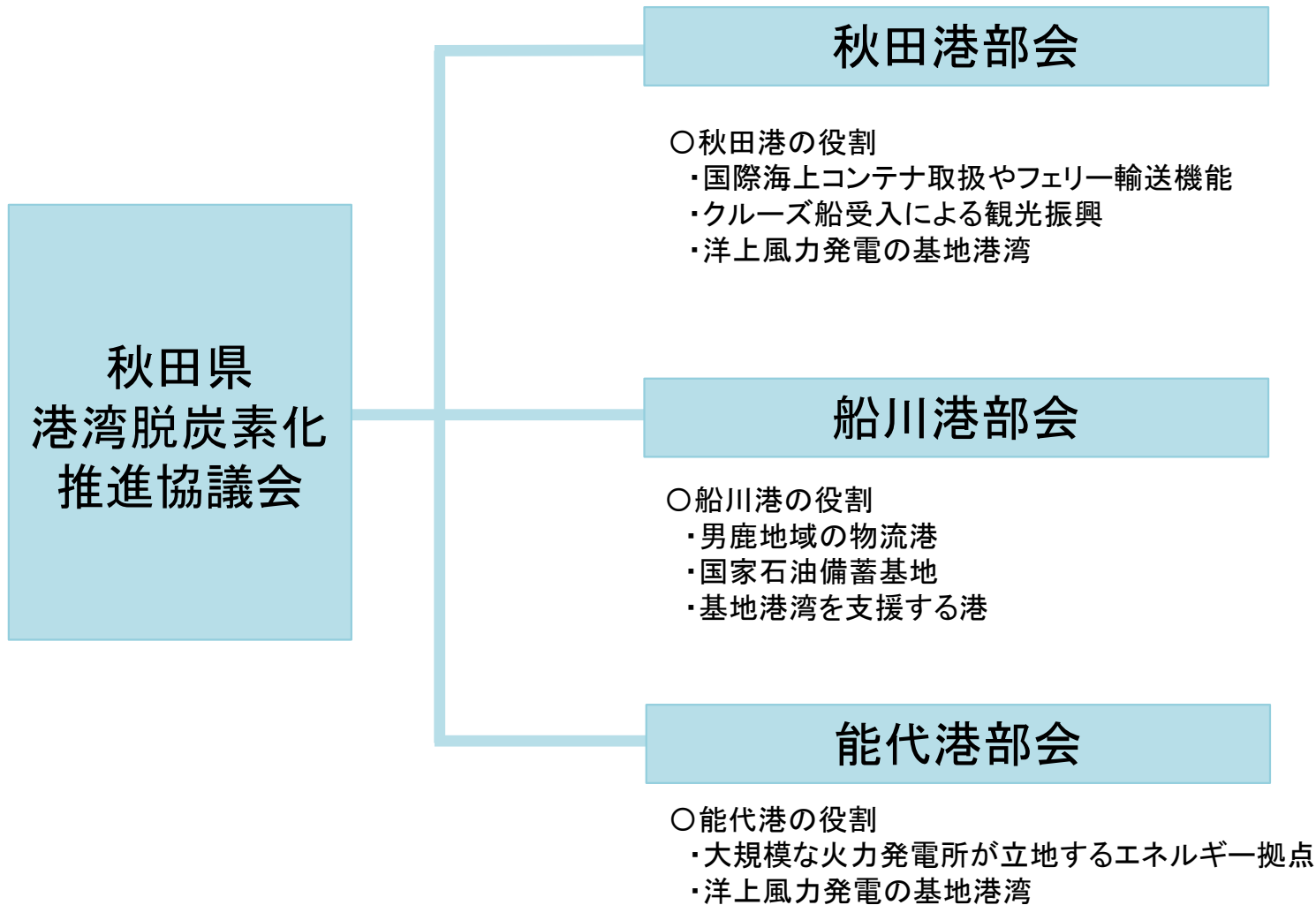


- 【令和4年度】
- 港湾及び臨海部における温室効果ガス排出量の推計や、その削減目標及び削減計画を設定する。
- 【令和5年度】
- 具体的な取り組みの検討やロードマップの作成などを行い、それらを取りまとめた港湾脱炭素化推進計画を策定する。

# 秋田県港湾脱炭素化推進協議会及び部会について



○秋田県全体を俯瞰する「協議会」と、港湾ごとの特性を踏まえた意見交換を行う「部会」を設置し、検討を進めることとする。



秋田県港湾脱炭素化推進協議会 組織図



# 協議会における検討内容及びスケジュール

令和4年度

## 第1回協議会 (R4.10.19)

- 協議会設置要綱
- 秋田県のCNPに関連した各部局講演

令和5年度

## 第2回協議会 (R5.5.23)

- 脱炭素化推進計画への移行
- CO2削減目標
- 2-2  
温室効果ガス排出量の推計

## 第3回協議会 (年内開催予定)

- 2-1  
港湾脱炭素化推進計画の目標(KPI)
- 2-3  
温室効果ガス吸収量の推計
- 2-4  
温室効果ガス排出量の削減目標
- 2-5  
水素・アンモニア等の需要推計及び供給目標
- (参考資料)  
水素・アンモニア等の供給等のために必要な施設の規模・配置

## 第4回協議会

- 3-1  
温室効果ガス削減・吸収に関する事業
- 3-2  
港湾・臨海部の脱炭素化に貢献する事業
- 6-1  
港湾における脱炭素化の促進に資する将来の構想
- 6-5  
ロードマップ
- 港湾脱炭素化推進計画(案)